

問1	北条泰時が制定した御成敗式目の内容や背景について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 （2018年 京都府公立入試 類似）			
	1. 武家社会の慣習や道徳を基準とし、御家人の権利や義務、土地裁判の基準を定めた。	2. 室町幕府の足利尊氏が、守護大名の権限を抑制するために制定したものである。	3. 朝廷の律令をそのまま武士に適用し、天皇による統治を強化するために制定された。	4. 江戸幕府が諸大名を統制し、城の修築や婚姻を制限するために制定された。
問2	13世紀後半、モンゴル帝国のフビライ・ハンが国号を改め、2度にわたって日本の九州地方へと侵攻してきた中国の王朝を選びなさい。 （2020年 茨城県公立入試 類似）			
	1. 宋	2. 隋	3. 元	4. 明
問3	鎌倉幕府が「御成敗式目（貞永式目）」を制定した理由や背景として最も適切な説明はどれか。 （2018年 埼玉県公立入試 類似）			
	1. 豊臣秀吉が全国を統一する際、農民から武器を取り上げて一揆を防ぎ、兵農分離を進めるための基準を設ける必要があったから。	2. 承久の乱の後、地頭と御家人の間で領地をめぐる争いが増えたため、武士にわかりやすい公平な裁判の基準が必要になったから。	3. 聖徳太子が天皇中心の国づくりを目指し、役人の心得や仏教を敬うことの大切さを広く役人たちに浸透させるため。	4. 江戸幕府が成立した直後、全国の諸大名を厳しく統制し、城の修繕や結婚を制限して幕府の権威を確立しようとしたから。
問4	13世紀から14世紀にかけて、中国大陆を支配したモンゴル帝国（元）と日本の関係について、当時の社会背景を踏まえた説明として正しいものはどれですか。 （2022年 秋田県公立入試 類似）			
	1. キリスト教の布教と貿易をセットで行うため、ヨーロッパの宣教師が元の商船に同乗して日本を訪れ、禅僧に代わって文化の担い手となった。	2. 倭寇による略奪を防ぐために、大陸の王朝から日本へ和睦の証として金印が送られ、これに基づいた身分証明書による貿易が成立した。	3. 二度の元寇後も、経済的利益や文化交流を目的とした民間の貿易船が派遣され、大陸の最新文化を求める禅宗の僧侶らが活用した。	4. 元との対立を解消するため、北条時宗が中国に使節を送って和平交渉を行い、博多に唐人屋敷を建設して貿易を管理した。
問5	鎌倉幕府を支えた「御恩と奉公」の仕組みにおいて、御家人が負った「奉公」の具体的な内容として、当時の社会状況に基づいた正しい説明を選びなさい。 （2020年 鳥取県公立入試 類似）			
	1. 幕府の許可を得て海外貿易を行い、その利益を納める	2. 自らの領地を農民に分け与え、平等な社会を築く	3. 朝廷から国司に任命され、地方の行政全般を担う	4. 戦時に軍勢を率いて参じ、京都や鎌倉の警備を行う
問6	鎌倉時代の守護と地頭の役割の違いを説明した文として、適切なものを選びなさい。 （2014年 和歌山県公立入試 類似）			
	1. 守護は国ごとに置かれて軍事や警察の仕事を担い、地頭は荘園や公領ごとに置かれて年貢の徴収などを行った。	2. 守護は朝廷から派遣されて地方の行政を行い、地頭は幕府から派遣されて武士の裁判を行った。	3. 守護は幕府の最高役職として将軍を補佐し、地頭は京都の警備を専門に担当した。	4. 守護は土地の管理や年貢の徴収を主な任務とし、地頭は国ごとに置かれて国内の武士を統制した。
問7	1192年に源頼朝が朝廷から任命された武家の最高職であり、これによって鎌倉幕府の首長としての権限が正式に確立された役職の名前は何か。 （2015年 岐阜県公立入試 類似）			
	1. 関白	2. 摂政	3. 征夷大將軍	4. 太政大臣
問8	13世紀におけるモンゴル帝国と日本の関係について、当時の社会情勢を含めて説明した文として正しいものはどれですか。 （2023年 富山県公立入試 類似）			
	1. フビライ・ハンが国号を元と定め、服属を拒否した日本に対して大規模な軍隊を送り込んだ。	2. 日本への侵攻を主導したのは中国の明王朝であり、鎌倉幕府は対等な貿易を条件に和睦した。	3. 朝鮮半島の高麗と結んだ日本は、モンゴル帝国の本土を攻撃するために大陸へ軍を派遣した。	4. 元軍の侵攻を防いだ功績として、鎌倉幕府は恩賞を求める武士たちに十分な土地を分け与えた。
問9	日本史における「中世」の社会構造に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 （2024年 山形県公立入試 類似）			
	1. 天皇を中心とした律令制度が整備され、全国の土地と人民を国家が直接支配した。	2. 武士が政治の主役となり、将軍と御家人の間で土地の仲介による主従関係が結ばれた。	3. 町人文化が華ひらき、株仲間を中心とした商業活動が幕府の経済を支えた。	4. 版籍奉還や廃藩置県が行われ、四民平等の考えのもとで中央集権化が進んだ。
問10	鎌倉時代に描かれた定期市の様子を伝える資料には、多くの人々が集まる市のなかで、踊りながら念仏を唱えて布教活動を行う僧侶の姿が見られます。この人物が、民衆の救済を目指して開いた宗派の名称を答えなさい。 （2021年 香川県公立入試 類似）			
	1. 臨済宗	2. 時宗	3. 浄土宗	4. 浄土真宗
問11	鎌倉時代の文学に関する記述として、後鳥羽上皇の命によって編纂された和歌集の名称と、その時代の文化的な背景を説明したものとして正しいものを次の中から選びなさい。 （2017年 埼玉県公立入試 類似）			
	1. 井原西鶴が編纂した『浮世草子』であり、町人の日常生活をリアルに描いている。	2. 後鳥羽上皇が編纂を命じた『新古今和歌集』であり、公家社会に受け継がれた伝統的な文化の一端を示している。	3. 運慶が編纂を命じた『万葉集』であり、素朴で力強い武士の心を詠んでいる。	4. 後鳥羽上皇が編纂を命じた『古今和歌集』であり、国風文化の確立を象徴している。
問12	13世紀、モンゴル帝国の第5代皇帝であるフビライ・ハンに長年仕えたイタリア出身の旅行家で、帰国後にアジア各地の情勢を「東方見聞録」としてまとめた人物は誰ですか。 （2026年 青森県公立入試 類似）			
	1. 北条泰時	2. マルコ・ポーロ	3. イブン・バットウータ	4. ヴァスコ・ダ・ガマ
問13	鎌倉幕府が設置した「六波羅探題」という役職について、その設置の目的と歴史的な背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。 （2023年 群馬県公立入試 類似）			
	1. 元寇の際、九州地方の沿岸警備や、現地の御家人の指揮を執るために設置された。	2. 室町幕府が将軍の補佐役として、京都の政治や裁判を統括するために設置された。	3. 承久の乱の後、朝廷を監視し、あわせて西国の統治や裁判を行うために設置された。	4. 江戸幕府が朝廷や西国大名を監視し、京都の治安を守るために設置された。